

国語科学習指導案（本次案）

単元名：うみのかくれんぼ

「よんでたしかめよう」

（全４時間扱い中 第２時）

授業日時 2019年9月5日（木）第3校時

授業学級 1年西組

授業会場 1年西組教室

授業者

指導者

（1）ねらい

児童は、説明文の構成や動物の体の特徴に着目することを通して、はまぐりが、どこに、どのようにかくれているか理解することが出来る。

（2）授業のポイント

- ・「うみのかくれんぼ」を初めて読む場面で、全体の内容を把握した。【前時までの子どもの様子】
- ・はまぐりについて学ぶことを通して、説明文の構成を理解させる。【授業者の手立て】

（3）展開

過程	学習活動	○授業者の主発問△子どもの反応・◇留意点・★教材	時間
導入	音読させる	時間でくぎる	02
	1. 前時の復習 問題：問いと答えは何だったかな？	○「うみのかくれんぼには、問いがいくつありましたか？」「どこにかかれていますか？」 △「1個」「最初のページ」 答えも同様に確認。 「ちなみにくちばしは、問いと答え何個ずつあったっけ？」 （意図）前回やったくちばしとの問い答えの違いを思い出すことが出来る。	05
	2. はまぐりって知ってる？	○「はまぐりって知ってる？」 ★はまぐりクイズ ①写真3枚、どれがハマグリ？ ②ハマグリは食べれる？食べれない？ ③ハマグリに敵はいる？いない？	03
	3. はまぐりが隠れる動画を見る	○「写真だけじゃわかりづらいから、実際に動画を見てみよう。」 ★はまぐりの動画 △「すごいー！」「もう一回みたい！」 ◇何度も見る、映像とめたり。	04
【学習課題】はまぐりが、どんなふうにかくれているか、ぶんしょうからみつけよう			

展開	4. 気づいたことをいう	○「動画みてどんなことに気づいた？」 △「砂のなかにもぐった」 「足が出てきた」 教科書を開き始める児童	0 2
	5. 線を引く	○「くちばしの時って、本文みるときどうした？」 △「線を引いた。」 ○「問、答え、説明に線を引いたんだよね。配った紙に、線を引いてみよう。」 ★本文のコピー ◎なにが、どこに、どのように、を合言葉にする。紙を作って貼る。 ○「問にあわせて、なにが、どこに、どのように、を分けて線を引きます。」 ◇見本を黒板に書く。 机間指導で出来具合を確認→どこがわからないか確認	0 5
	6. なにが、どこに、どのように隠れていたのかを全員で確認	どこに線を引いたのか確認する ◇児童のわからない点については、児童間でやりとりしていく中で解決し、明確になるよう進める。	0 8
		○「2文目の役割って何だと思う？」 (△「説明」) ○「3文目に書いてある、この足ってどんな足？」 △「大きくて強い足」 ○「そうだよね。この2文目ははまぐりの体のつくりについて書いてあるね。」 ◇模造紙に書きながら	0 8
	8. 振り返りシート記入	わかったこと、気づいたこと、感想について記入 ◇誰がどんなことを書いているのか把握、児童の振り返りシートに赤線を引く	0 5
終末		【評価(対象)】はまぐりが、どこに、どのように隠れているのか理解することが出来る(振り返りシート)	
	10. 振り返り 振り返りシート発表	○「振り返りシートに書いたことを発表してくれる人！」 △「はまぐりがどのように隠れているのか分かった」 「はまぐりが砂の中に隠れていることが分かった」 「大きくて強い足を持っていることがわかった」	0 3